

## サポートセンター 摂田屋

高田建築設計事務所

SUPPORT CENTER SETTAYA

Takada Architectural Office

- ・Settaya houses a special nursing home, group living, small scale multi-function care service, cafe and kids' room.
- ・The facility is designed with residential features. Nursing home rooms have individual entrances and direct access to the outside expressing that they are independent dwellings.



### Related Information

Location : Nagaoka, Niigata. Architect : Takada Architectural Office. Number of capacity : 49. Site area : 1,973 m<sup>2</sup>. Total floor area : 972 m<sup>2</sup>. Structure : Wooden frame : one story. Completion : March 2010



南側外観 View from south

サポートセンター摂田屋は、高田建築事務所の企画設計で進められている「間知（まち）づくり」シリーズのひとつである造成地「リプチの森」（長岡市摂田屋5丁目地内）に建っている。本施設は全48区画のうち9区画を使用している。建築主はフォレス・タカダ（グループ会社の不動産部）で高齢者総合ケアセンターこぶし園（社会福祉法人長岡福祉協会）へ建貸しの運用形態となっている。また隣接してグループホーム（2区画を使用）が併設しており、介護機能の相乗効果を高めている。

もともと、こぶし園は大規模集約型の特養施設（定員100名）としてつくられていたが、入居者を住み慣れた地域に分散させていくシステム「サテライト特養」へと進化していった。

サポートセンター摂田屋は特養20床＋小規模多機能型居宅介護29名登録（通い15名・泊り6名）＋地域交流スペース（カフェテラス・キッズルーム）で構成されている。

サポートセンター方式も最終的な形態ではなく、あくまでも自宅介護が目標であり、その前段階であると故小山園長は強調された。地域から離れた場所に入所するのではなく、住み慣れたまちの延長で介護を受けられること。更に福祉施設は特別なものではなく、普段から日常の中に溶け込み、身近なものとして地域の方が感じる必要がある。ご近所さんが気軽に集えるカフェテラス（地域交流スペース）や、児童の遊び場としてのキッズルームも兼ね備え、普段からご近所の老若男女の方が気兼ねなく利用できる建物となっている。ここでは福祉施設であるのにも関わらず

バーカウンターが用意され、地域の方がアルコールを持ち込んで飲むことができる。これも生活者の視線に立った日常風景の「普通」の生活が送れることを真剣に考えたゆえの象徴的計画になっている。

他に依頼された重要なテーマが、大きな施設を建てるのではなく、普通に生活ができる「住宅」をつくってほしいということであった。住宅地という周りの関係性から平屋であること、そして入り口に看板を設けないなど気張らない外観は住宅地に溶け込む建物になった。

地域密着型ともいえるこの老人福祉施設は、各々10戸ずつ東西に分かれ、2戸ワンユニットごとにそれぞれ異なる角度に向いている。その中央には共同生活室があり、ホールを通じて地域交流室やカフェテラス、浴室などに行き来する。特徴的なのは共同生活室を中心に放射状に配置された個室である。まちづくりをお互いの程よい距離感（間）を知ることであるとの思いを込めて「間知（まち）づくり」と考えており、各個室の出入り口も向きを様々に変えることでお互いの距離感を取っている。それは必然と外観にも表れ、自然と一軒一軒が肩を寄せ合うような小さな住宅の集合体となっている。

実際、各個室からはプライベートのテラスに出ることができ、そのまま外とつながっていく。各住戸に玄関機能があることで、他の人と会わずにご家族の方が直接利用者を訪ねることができる。はじめの「住宅をつくってほしい」というものがここでも表現されている。

（高田建築事務所／高田清之介）



地域交流スペース Community space



キッズルーム Kids' room



SITE & PLAN

0 5 10M 1/500



バーカウンター Bar counter

### 建築概要

名称	サポートセンター摂田屋
所在地	新潟県長岡市摂田屋5-126-5他
建築主	㈱フォレス・タカダ
設計監理	㈱高田建築設計事務所
施工	㈱高田建築事務所
定員	特別養護老人ホーム：20床、 小規模多機能型居宅介護：29名
敷地面積	1,973 m <sup>2</sup>
建築面積	1,039 m <sup>2</sup>
延床面積	972 m <sup>2</sup>
構造	木造
階数	地上1階
工期	2009年10月～2010年3月



共同生活室 Group living room



個室 Private room